

# ONE TEAM

～認めあい、支えあい、高めあう仲間～

1学年便り 11月号②

## 1学年目標

- 1 前向きで、あきらめずに困難に向き合う生徒
- 2 進んで考え、学ぶ喜びを味わう生徒
- 3 互いの違いを認め合い、  
自他の挑戦を励まし、高め合う生徒

## 輝光祭も終わり、1学年も残り半年。 もう一度、足許を見つめ直そう。

輝光祭も終わり、これで南犬飼中学校のメインとなる行事はすべて終わりました。ひととおりの行事を経験し、「来年は…」という思いを持っている人も多いことと思います。

慣れることで精一杯だった前期のあとは、来年に向けて準備をしていく後期となります。4月に話をさせていただいた、「自律」の1年生から、「挑戦」の2年生に向けてもう一度足許を見つめ直す時期です。



朝の昇降口でも、率先してあいさつをしてくれる人も多く、生徒指導主事の佐々木先生からお褒めの言葉をいただきました。下駄箱のくつも整頓され、みなさんの心が整っていくにちがいないと確信しました。「始めよければ終わりよし」これからのみなさんの成長が楽しみになった3日間でした。

これは、学年だよりの4月号から抜粋させていただいたものです。今、あいさつや下駄箱の様子、自転車置場の様子はどうでしょうか？「自分で考えて判断」し、「やるべきことをしっかりとやる」ことで、「当たり前前」のことも「当たり前前」にしていく自分を育ててほしいと思います。せひ、「できない言い訳」ではなく、「できる工夫」を選択する、前向きな意識を高めていきましょう。

1-1 関口夏乃さん：やる気、元気、勇気100%のクラスにしてみせます。

1-1 小林樹さん：3分前や5分前入室ができるように呼びかけしたり、自分の仕事をきちんとできるようにがんばりたいです。

1-2 小倉杏優さん：1年2組全員が不満をもたない笑顔あふれるクラスにしていきたいです。お願いします。

1-2 中新井凜さん：クラスがしっかりまとめられるかは少し心配ではありますが、前期学級委員を見習って、少しずつ前に進んでいけるクラスにしていきたいです。

## 後期学級委員さんお願いします



1-5 出井晴基さん：クラスみんなで一つになって、良い相乗効果を生み出せるようなクラスにしていきたいです。

1-5 上岡真子さん：明るくけじめのあるクラスにしたいです。

1-4 永田拓夢さん：クラスをうまくまとめられるようにがんばります。よろしくお願いします。

1-4 山内結稀さん：明るく何事にも前向きに取り組めるクラスにしていきたいです。

1-3 小林凜奈さん：仲間と協力し、目標に向かって努力する思いやりあふれるクラスにしたいです。

1-3 さん 高橋凌駕さん：明るく、元気で活気のある楽しいクラスにできるように頑張りたいです。

- 6日（火）中央委員会  
7日（水）専門委員会（B）  
9日（金）合唱発表会（新体育館）  
16日（金）生徒会立会演説会・選挙（B）  
23日（金）終業式（B）  
24日（土）～1/9（月）冬休み

# 12月



# 効果的な学習法

第2弾

数学編

## 中1や中2に大事なことは？

### 未知の問題への耐性を

中1や中2に対し、門倉さんは「問題を解くとき、時間がかかってもいいので自分で考えてほしい」とアドバイスをおくります。「授業で解法例を説明すると、それを写したノートを見て、まねしながら類題を解く生徒がめだつ。そのときは解けても、時間がたつと自力では解けなくなることがよくある」

たとえば、三角形の内角の和は180度になると教わります。そのことを覚えるのはもちろん大事ですが、どうして180度になるのでしょうか。

右にあるイラストのように、三角形の底辺と平行な直線を引きます。平行線の錯角は等しいので、それぞれの角をあわせると直線の角度でもある180度になることがわかります。門倉さんは「根拠を一つひとつ確認し、自分の頭で考えることで、未知の問題に立ち向かう耐性が身につく」と話しています。

## 自分で考える習慣を

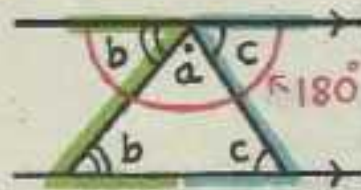
三角形の内角の和は180°

覚えるだけ

根拠を  
考えて



自分の手を動かしてみよう



錯角と直線から180°とわかる

吹奏楽部のみなさんへ

最後の演技にふさわしい演奏で、とても魅了されました。初めて演奏を聞いて、鳥肌がたち、今更にはいほど感重かしました。勇気をもらえました。ありがとうございます。

1組 斎藤璃子

ハードなスケジュールの中、自分の心配まり、私の心配をしてくださる先輩方に本当に感謝でいっぱいです。ミュージカル部門での活動を通して先輩方との関わりが増え、周りを見ることの大切さを知れました。ありがとうございます。

2組 小倉杏優

私達は無力ではない、微力ではない、小さな力が、世界を変える！  
誰かのためにちょっとだけ！

《バタフライ効果》



イベントプランナーの先輩達が、一生懸命輝光祭を盛り上げようと、動画をとったり、企画を考へていたところを見て、自分も一生懸命やるかと思ふことになりました。とてもたのしかったです。ありがとうございます。

1年3組 白井 啓

イベントプランナーの皆さんが、オープニングや、エンディングのムービーを作ってくれたおかげで、とても楽しい、印象に残る輝光祭になりました。ありがとうございます。

1-4 飯塚 唯斗

今年5組 出井 晴基  
今回の輝光祭を通して、同年代だけでなく先輩方と一緒に活動すること、自分の輪が広がったこと、ありがとうございます。展示や発表では迫りのあるパフォーマンスや、楽しい、面白い、作品など、みんなの驚かすことになった最高の輝光祭だったと思います！

